



発行所

山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023 (622) 5271

Copyright (c) 2016
Yamagata Shimbun

2016年
7月31日
〈日曜日〉

電子
速報版



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

元横綱千代の富士死去 61歳



横綱千代の富士の土俵入り＝1982年5月

大相撲で史上3位の優勝31度を誇り、昭和から平成にかけて一時代を築いた元横綱千代の富士の九重親方（本名秋元貢）あきもと・みつぐ）が31日、東京都内で死去した。九重部屋関係者が明らかにした。61歳。北海道福島町出身。

優勝31度、国民栄誉賞

九重親方は精悍（せいいかん）な顔つきと筋肉質の体から「ウルフ」の愛称で呼ばれた。1970年秋の場所初土俵。81年名古屋場所後に第58代横綱に昇進した。小兵ながら左前まわしを引いての寄り、豪快な上手投げで土俵に君臨し「小さな大横綱」と称された。昭和以降3位の53連勝など数々

91年夏場所限りで現役を引退後、92年4月から九重部屋を継承。2008年に初めて日本相撲協会理事となり、以降は事業部長や審判部長などを務めた。15年には膀胱（すい）がんの手術を受けた。

購読・試読のお申し込みは▶
フリーダイヤル 0120-81-8040